

自治会の皆様へ

災害時の避難について アンケートのお願い

ひかり自治会 防災懇話会
会長 中田浩一

2019年度から、活動を開始しましたひかり自治会防災懇話会では、大地震、強烈な台風等で被害が発生した場合に、お互いに助け合って避難がスムーズにできるよう、災害時に避難所（並木小体育館）などへの単独での移動が困難な方（災害弱者）をアンケートで把握し、それぞれの災害弱者への支援を誰が担当するのかなどについて、体制を整備してまいりました。

今回、前のアンケートから3年を経過したことから、皆様の状況にも変化があるのではないかと考え、再びアンケートを実施させていただくことにいたしました。前回、書いて提出いただいた方も、改めて必ず書いて提出してください。なお、個人情報については、目的以外への利用はしないことをお約束いたします。また、ご提出がない場合は、支援が届かないこともありますので、どなたも必ず書いて提出してください。



想定される地震

私たちの地域で想定される地震で大きい被害が予想されるのは相模原市東部直下地震です。マグニチュード7.1、震度6強の烈震であり、今後30年間で70%の確率で発生するといわれています。

避難とは

被災後、建物の破損や火災などにより、自宅にいて人命に危険が生じ、または生じる恐れがあるときは、一時避難所である並木小グラウンドに避難します。その後、体育館に避難所が開設されたらそこに避難します。

※アンケートの回答は2枚目の用紙をちぎってご記入の上、添付の封筒に入れ、封をして10月30日（日）までに、班長さんに提出ください。また、自治会員でない方が近隣におられましたら、この書類をお届けください。世帯に複数の避難困難な方がおられる場合は複数のお名前と状況をお書きください。

(2022/10)

アンケート用紙

(この紙に記入して封筒に入れて、班長に出してください。自治会員でない方は近所の会員に出してください。受け取った方は班長に届けてください。)

①地震や台風で建物の破損や家具の転倒、火災などがあり、避難しなければならなくなったら、介助や手伝いが必要ですか？(どちらかに○をつけてください)

- ・ 必要です
- ・ 必要ではありません

※①の質問で「必要です」とお答えの方のみ以下にお答えください。

②ご近所や地域の方々の手助けがあって避難する場合、どのような方法が考えられますか？ (どれかに○をつけてください。)

- ・ リヤカーや車椅子の利用
- ・ 荷物を持ったり、肩を貸したりして歩行を助けてもらう
- ・ そのほかの方法で手伝ってもらいたい(以下にお書きください)

[]

③ご自身の状態について、事前に伝えておいた方がよいと思われることがありましたら、自由に何でもお書きください。

(足腰の状態、内臓疾患、透析そのほか気になることについてお書きください)

[]

④あなたについて教えてください。(手伝いが必要と回答された方は必ずご記入ください。同一世帯で複数名可)

お名前 : _____

ご住所 : 並木

電話番号 : _____

自治会員ですか？ はい いいえ

何班ですか？ _____班